

4月29日～5月5日

南弟子屈地域活性化協議会 飲食チーム道の駅でパンのイベント販売



岡西隊員(左)と平塚さん(右)

南弟子屈の旧昭栄小学校で活動する南弟子屈地域活性化協議会(小澤重則会長)の飲食チームが、道の駅でパンのイベント販売を行いました。

販売したのは「そばパン」と「マンゴー コンフィチュール」の2種類。「町の特産品を使ったパンを新商品としてPRしたい」という道の駅からの依頼を受け、飲食チームで地域おこし協力隊員の岡西真由美さんが、同じく飲食チームで活動する平塚愛さんと協力し、試作を重ねて完成させました。2種類合わせて1日100個の限定販売。ゴールデンウィークの5日間で完売し、利用客からは次回の販売を望む声も聞かれました。

4月24日

JR釧網本線の存続を目指して沿線自治体による協議会を開催



あいさつする釧路市長

J R 釧網本線維持活性化沿線協議会が4月24日、町公民館で開催されました。

J R 釧網本線の存続に向け、釧路管内とオホーツク管内の自治体、J R 北海道、北海道運輸局や北海道の関係者が集まり活発な意見交換が行われました。協議会では、存続のために取り組む事業計画などが了承され、今後も意見交換を重ねながら、J R 釧網本線の存続を目指していきます。

4月13日

めざせ、安全で安心な弟子屈町 町交通安全運動推進協議会定期総会

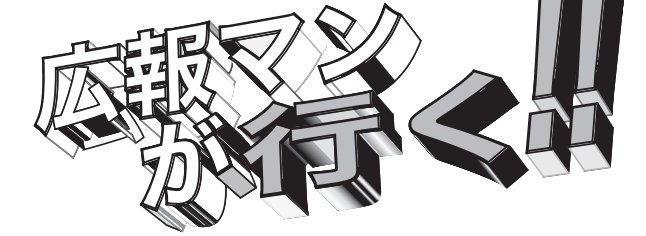


町民の意識向上を目指して

町交通安全運動推進協議会(徳永哲雄会長)の平成30年度定期総会が4月13日、町公民館講堂で行われました。

今年度のスローガンが「ストップ・ザ・交通事故～めざせ 安全で安心な弟子屈町～」に定められ、出席者は交通事故防止の意識を新たにしました。弟子屈警察署林隆俊署長にかわり、佐藤交通係長が来賓としてあいさつ。同警察署管内では今年度は死亡事故が起こっていないことなどを報告し、「ゴールデンウィークで町外から車輦が流入する。期間中のみならず、取締りを強化する」と話しました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐ反映させます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課広報統計係 ☎482-2913(課直通)

5月2日

認知症でも安心して快適な地域へ 町認知症サポート医へ委任状が



岩永医師(右)と武井医師(中央)

今年度から実施している「弟子屈町認知症初期集中支援チーム(通称:チーム・オレンジ)」のサポート医である川湯の森病院(齋藤浩記理事長)の武井医師と摩周厚生病院(森正光院長)の岩永医師に5月2日、徳永町長から委任状が交付されました。

同チームは、認知症の心配がある方やその家族を専門職のチーム員が2人一組で訪問。認知症サポート医への相談の上、適切なサービス(医療や介護)につながるよう支援します。認知症があっても地域で安心して暮らせるよう、両医師がチーム員へしっかりとアドバイスを行います。

4月29日

優秀な牛を表彰 第14回イースタンスプリングショウを開催



入賞牛を囲んで

本町と標茶町のホルスタイン改良同志会による「第14回イースタンスプリングショウ」が4月29日、好天の中、鶴別家畜共進会場で開催されました。両町13戸の酪農家から、選りすぐりの乳牛39頭が出陣され、別海町の酪農家・林満治さんによる厳正な審査の下、各部門のチャンピオンが決定しました。

▷ジュニアチャンピオン「ブライトランド HL ソロモン マンデリン」(弟子屈・坪井泰憲さん)▷リザーブ・ジュニアチャンピオン「AF スモーキンリード」(標茶・藤本能文さん)▷シニアチャンピオン「ブライトランド ブラッドニツク スター リディア」(弟子屈・坪井泰憲さん)▷リザーブ・シニアチャンピオン「インレット MS マツカチエン エイミー」(弟子屈・江上和彦さん)

4月14日

地域資源としての星空の活用と保全をテーマに 車座ふるさとトーク



星空の見える環境を大切に

「車座ふるさとトーク」が4月14日、川湯ふるさと館で開催されました。この車座ふるさとトークは、各府省庁などの大臣・副大臣・政務官がテーマを決め、地域住民と車座で対話するもので、生の声を政策に活かすとともに重要政策の説明なども行なっています。今回は武部新環境大臣政務官が来町され、弟子屈の自然資源が持つ可能性や星空の活用、環境を守る取り組みなど、活発な意見交換を行いました。

平成31年度には、第31回「星空の街・あおぞらの街」全国大会を当町で開催されることも発表され、星空の見える環境を守ってほしいとの説明がありました。

4月13日

思いやりと助け合いの輪を広げよう 町自治会連合会定期総会を開催



助け合いの意識を大切に

町自治会連合会の平成30年度定期総会が4月13日、町公民館講堂で行われました。6年間同会長を務めた寺岡清敏さん(美羅尾ヶ丘)が退任のあいさつを行い、力を注いでいるふまねつとの活動にも触れ「町民の健康寿命を伸ばせる。ご協力いただきたい」と退任後の地域振興への意欲を話しました。新たな会長には野田口昌明さん(湯の島自治会)が任命されました。

同会は町内の清掃や花植えなどの環境衛生・美化活動、街頭啓発や防犯活動などの安心・安全活動を推進し、子どもからお年寄りまでみんなが住みよい弟子屈町を目指します。

5月13日

弟子屈町指定名木を巡る 春の名木ツアーで魅力再認識



萩原さんのガイドを参考に

町と根釧西部森林管理署の共催による「春の名木ツアー」が5月13日に行われました。町内外の23人が参加し、奥春別地区のエゾヤマザクラなど4本の名木を巡り、和琴半島で多くの植物を観察しました。

森林管理署職員による樹高の高さを図る実演も行なわれました。北海道認定木育マイスターの萩原寛暢さんがガイドを務め、名木だけでなくちょうど見ごろを迎えた草花について解説し、参加者の皆さんは、熱心に聞き入り、とてもおもしろかったと好評を博しました。

5月12日

赤ちゃん絵本の贈呈のほかに工作もおはなしはらっばスペシャル



読み聞かせに聴き入る子どもたち

おはなしはらっばスペシャルが5月12日、町図書館で開催されました。毎週土曜日に開催されている「絵本の会おはなしはらっば」(笹島久美会長)の皆さんによる読み聞かせの拡大版で、毎年開催されています。26人が参加。昨年12月に行われた古本市の収益金で購入した赤ちゃん絵本を贈呈した後、読み聞かせをしました。糸電話を作る工作なども行われ、参加者の皆さんは、楽しいひと時を過ごしました。

4月19日

警察官のお仕事を体験！ 4年生が警察署見学 | 弟子屈小学校



警棒や訓練用防具・武具などの装備品も

弟子屈警察署で4月19日に行われた体験型社会科見学に、弟子屈小学校(中原英雄校長)4年生47人が参加しました。弟子屈警察署では、警察官の仕事を理解してもらう目的で、毎年小学校の社会科見学に合わせて見学会を実施しています。児童はパトカーの体験乗車や指紋の採取などを体験。さすまたを使っての不審者の取り押さえや防護服の着用、機動隊の大楯を構える体験では「やってみよう」と率先して手が挙がり、楽しみながらも、メモを取ったり質問したりしながら取り組む様子が見られました。

4月18日

一生懸命がんばりました！ 道共同募金会から感謝状 | 摩周丘幼稚園



笑顔で感謝状を受け取る

摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)のぞう組の園児らに4月18日、社会福祉法人北海道共同募金会(中井千尋会長)から感謝状が贈られました。

同園では、年長の園児が10年以上前から毎年秋にJA摩周湖Aコープてしかが店とフクハラ摩周店の店舗前で募金活動を行っており、今回の感謝状は歴代の園児らが行ってきたこの取り組みが評価されたもの。代表して2人の園児が感謝状と記念品を受け取りました。園児らは「これからもお手伝い頑張ります」と元気にあいさつ。今年度も10月に同募金活動を行う予定です。